



今年度の取り組みについて

児童発達支援管理責任者 野間 紀子

今年度は構造化クラス、また ST グループ指導を導入しスタートすることができました。長い年月を経て、やっとしいの実学園でも構造化クラスを導入することができました。職員の中には「何だか冷たい感じがする…」という方もいましたが、4 月からたんぼぼ組で導入し、子ども達に合わせた療育に取り組み、子ども一人ひとりの成長を見ると、取り入れた事に療育の意義を感じることが出来ます。構造化は部屋を分かりやすくし、カードでのやり取りになるため、「冷たい」感じがしますが、実際に取り入れているクラスの保護者からは、「全く冷たくない」と言って頂けると、導入できたことにこれからも頑張っていこうと思います。ST グループ指導も同様に思っています。佐藤 ST を模倣する子ども達は、様々な事を学び、微笑ましい姿を見せてくれています。

しいの実学園は、保護者の就労による子どもを預かる場(保育的視点)ではなく、一人ひとりの子どもの療育の場と私自身捉えております。しいの実学園に通う一人ひとりの子どもたちをしっかりと捉え、今後も子どもたちのために頑張っていきたいと、改めて思っています。

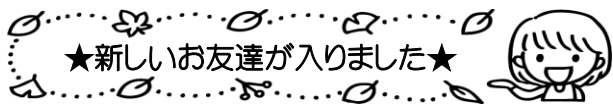
至らない点がたくさんあると思いますが、いつでも声を掛けて下さい！

10月の予定



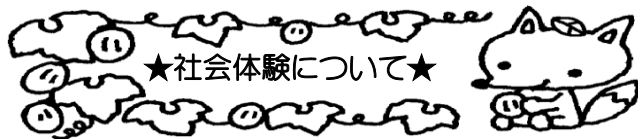
| 日 | 曜日 | 内容 | 日 | 曜日 | 内容 |
|----|----|----------------------|----|----|---------------------------|
| 1 | 日 | | 16 | 月 | ♪りんご |
| 2 | 月 | 振替休園 | 17 | 火 | |
| 3 | 火 | | 18 | 水 | |
| 4 | 水 | 歯科保護者教室 10:30～ | 19 | 木 | |
| 5 | 木 | すみれ・たんぼぼ社会体験 ♪れんげ | 20 | 金 | |
| 6 | 金 | | 21 | 土 | 運動会 |
| 7 | 土 | | 22 | 日 | |
| 8 | 日 | | 23 | 月 | 小児科健診(対象者のみ) |
| 9 | 月 | 体育の日 | 24 | 火 | |
| 10 | 火 | | 25 | 水 | もも社会体験 |
| 11 | 水 | | 26 | 木 | ♪たんぼぼ |
| 12 | 木 | すみれ・たんぼぼ社会体験予備日 ♪いちご | 27 | 金 | 保護者教室「しいの実のメニューを作ってみましょう」 |
| 13 | 金 | いちご・りんご社会体験予備日 | 28 | 土 | |
| 14 | 土 | | 29 | 日 | |
| 15 | 日 | | 30 | 月 | ぶどう社会体験 ♪すみれ |
| | | | 31 | 火 | 保護者教室「肢体・ダウン症児の保護者研修」 |

♪マークは、!トミックを表わします



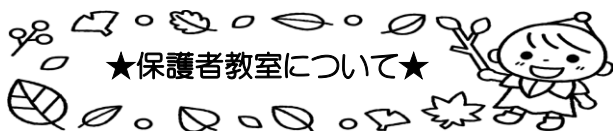
★新しいお友達が入りました★

9月1日から、鈴木竜太郎さん、鈴木虎太郎さんが、いちご組に入りました。みんなで楽しく遊びましょう。



★社会体験について★

先月より社会体験が始まっています。今月はもも組、ぶどう組、すみれ・たんぽぽ合同クラスが行ないます。行先や持ち物、予備日など詳しいことはクラスが出しますお便りをご覧ください。



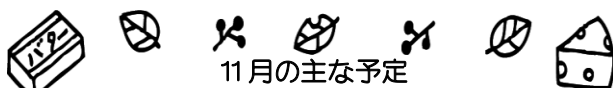
★保護者教室について★

①10月27日(金)10:30～

しいの実のメニューを作ってみよう!

②10月31日(火)

肢体・ダウン症児の保護者教室
～尾山理学療法士より～
是非お誘いの上お越しください。



11月の主な予定

13日(月)PM 総合防災訓練

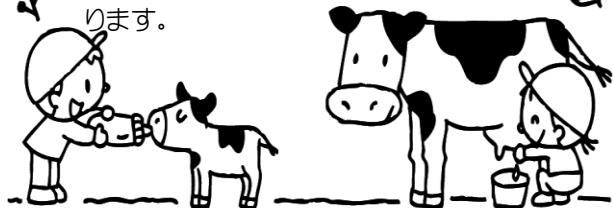
起震車や煙体験をします。親子で参加をお願いします。なお単独通園のおさんは上記の体験ができません。

20日(月)小児科健診(対象者のみ)

25日(土)保護者参観日(合同リズム)

27日(月)振替休園

その他、社会体験やさつまいも掘りがあります。



☆実習生が入ります☆

10/5～21 東洋英和女学院大学(すみれ組)

10/6～21 鎌倉女子大学短期大学部(いちご組)

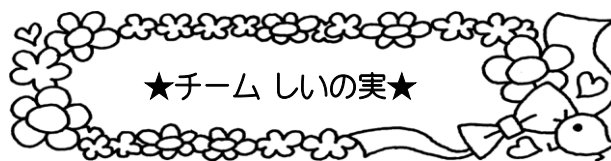
10/30～11/13 横浜こども専門学校(れんげ組)

10/30～11/15 明星大学(もも組)



★運動会について★

10月21日(土)の午前中に運動会が行なわれます。時間や持ち物等は、担当がお手紙を出しますので、そちらをご覧ください。



★チーム しいの実★

このコーナーでは、職員の声をお届けします。今回は、新任職員お二人に、嬉しいことややりがいを聞いてみました。

吉田 奈々(いちご組)

4月当初は子ども達も私自身も大きな環境の変化によって、ぎこちなさがありました。しかし、毎日毎日活動を共にしてきたことで、少しずつ関係性を築くことができ、子どもとの距離もグッと縮まってきた感じがします。ここで、子ども達の身体面やこころの成長を身近に感じられることに、日々やりがいを感じています。

山口 花奈(ひまわり組)

私が嬉しかった事は、お子さんの気持ちに寄り添えた時です。様々な理由で、気持ちが崩れてしまった時に、私のかけた言葉によって、少しずつ切り替えることができた時には、本当に嬉しかったです。また「…ぐち先生」と名前を呼んでくれたり、「トイレに行こう」と誘うと、パンツを持ちながら私のところに来てくれると、信頼関係ができてきたのかなと思い、嬉しく思います。

編集後記

今回は新任職員のコメントをお送りしました。次回はどなたでしょうか。お楽しみに!

しいの実だより 第3号

発行日 2017年9月20日

編集委員 鈴木(直)、門倉、畑井田、松田

発行者 社会福祉法人光友会

太陽の家しいの実学園